



# 名護青少年の家

かわら版 令和2年7月号 発行 沖縄県立名護青少年の家

## 募集告知



## ピザ作り体験



実施日: 9月6日(日)  
場所: 名護青少年の家 炊飯棟  
参加料: 大人1500円 小人1000円  
定員: 30名  
対象: 親子(子供は3歳以上)  
申し込み: 7月30日(木)~電話受付開始



## なごみんから利用者の皆様へのお願いです



なごみんも1m以上距離を保つよ



なごみんもマスク・手洗いするよ



なごみんもしっかり換気するよ



マスコットキャラクター  
名前: なごみん  
由来: 名護青少年の家に來る皆を和ませるカメです  
命名者: 小寺光雄さん

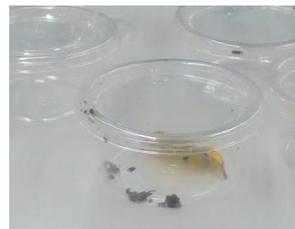
利用者の皆様に安心して施設をご利用いただくため、  
ご理解・ご協力の程お願いいたします。

沖縄県立名護青少年の家

# ホテル観察会Ⅱ 2020.6.6



令和2年6月6日(土)にホテル観察会Ⅱを行いました。まず初めに講師の與儀先生による沖縄のホテルについての講義を受け、ホテルの種類、オスとメスの違い、どうして光るのか?など詳しく学びました。今回はあいにくの雨だったので観察に行けるのか、雨でもホテルは飛んでいるのかと、色々心配しましたが、何とか観察することができました。小雨が降る中、出発してすぐに暗闇の中で光るホテルを発見!!雨にも負けず飛んでいました!ゆっくり観察することはできなかったけど、少しでも見られてよかったです。ホテルは、10月ごろまでは見られるそうなので名護城で観察してみてください!注意:車と危険生物には気を付けてね!



# 慰霊の日 奉仕活動 2020.6.14



6月14日名護青少年の家では、慰霊の日に向けて、沖縄戦で犠牲になった方、約3千人が祭られている「和球の碑」の掃除をしました。毎年ボランティアを募集しているのですが、知る人は少なく、数名の方と職員で掃除してきましたが、今年は名護高校と北部農林高校の生徒と先生の計12名が参加してくれました。生徒達は所長より慰霊碑について説明を聞いた後、敷地内の落ち葉を集めたり、周辺の草刈りを一緒にしてくれました。きれいになった碑に手を合わせ、平和について改めて考えるきっかけとなったようです。

6月20日沖縄タイムスに掲載されました!



## 「和球の碑」高校生が清掃

【名護】慰霊の日に向けて、沖縄戦で犠牲になった県出身者ら約3千人の兵員がまつられている名護岳中腹の「和球の碑」で14日、市内の高校生が清掃活動をし、戦争と平和について考えた。参加したのは、県立名護青少年の家の呼び掛けで集った名護高校と北部農林高校の生徒と教員12人。青少年の家の照厚所長から慰霊碑の説明を受けた後、油井真悠さんら職員と共に敷地内を覆った落ち葉を集めたり、周辺の草木を刈り取ったりした。名護市教育委員会の「名護碑文記」によると、和球の碑

名護岳 慰霊の日 平和願う

にまつられているのは熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の出身者で組織された独立混成第44旅団配下の第2歩兵隊(球7071部隊、通称・宇土部隊)。大隊ごとにそれぞれ伊江島、本島中南部、八重岳を中心とした山岳で任務に就いた。慰霊碑は生存者や遺族らによって1965年6月に建立され、各県の持ち回りで慰霊祭が行われてきたが、近年は毎年の慰霊の日には花が手向けられるだけになった。青少年の家の呼び掛けで毎年清掃が行われているという。名護高校1年生でボランティア部の神山奏那さん(15)は



「慰霊の日の前にきれいにすることができてよかった。慰霊碑のことは初めて知った。子どもができれば伝えていきたい」と話した。北部農林高校3年生の具志

堅涼さん(17)は「戦争のことがみんなの記憶から消えていく中、忘れ去られてしまわないように、しっかりと受け継いでいきたい」と気持ち新たにしていた。

慰霊の日を前に、和球の碑の清掃活動。名護市教育委員会提供

# 部分日食観賞会 2020.6.21



6月21日 講師に日本宇宙少年団名護分団チーフリーダーの米原英樹氏をお迎えして部分日食観賞会を行いました。今回の日食が沖縄で見られるのは2012年の金塊日食以来8年ぶりのことです。食の最大は17時16分ごろ。14時半より約30名の親子が集まり観察へ備えました。2、3日前から天気予報は雨でしたが、直前までなんとか持ちこたえている様子で、みなさん祈るような気持ちで空をながめていました。また、当日はスクリーンで全国各地の宇宙少年団がリアルタイムで撮っている部分日食の動画と合わせての実況中継も交えて行いました。観賞会が始った途端に大雨に見舞われ、もうだめかとあきらめかけました。が、一瞬雨が止み、雲の切れ間から太陽が!「太陽だー!かけてるー!」と大興奮!「見れたー!」の歓喜の音が飛び交い、みんなで日食用サングラスを使ってしばしの間、壮大な天体ショーに魅了されました。次回の2023年が、また楽しみです。



# 美ら島自然の学び舎 ウミガメ編 2020.6.21～22



こんな風に産むのかな

可愛い～!



6月21、22日に美ら島自然の学び舎ウミガメ編を行いました。沖縄美ら島財団よりウミガメの専門家の前田好美氏を講師として招聘し、事前学習でウミガメについて学んだ後、いざ国頭村奥の海岸へ。海岸では、約20年近くウミガメについて調査している嘉陽宗幸さんを講師に加え、明るい浜辺と夜の浜辺を実際に歩いてウミガメの足取りを追い、産卵について学びました。残念ながら今回は産卵を目にすることはできませんでしたが、ウミガメについてたっぷりと学ぶことができました。2日目は美ら島自然学校で飼育している子ガメに触れあいながら学習しました。その可愛さに子供たちは大喜びでした。最後に2日間の勉強の成果をウミガメ新聞にまとめ、学習発表会を行いました。みんなしっかりとウミガメや環境保全について考えている様子が伺えました。

## 【施設案内】

業務時間 8:30～17:30

休所日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

## 【～どのような施設か～】

社会教育の振興に資することを目的に設置された施設です。

## 【～誰でも利用できるか～】

2名以上の団体なら、家族でもサークルでも、企業や職場の仲間でも誰でも利用できます。

## 【～何ができるか～】

●自然体験 ●団体宿泊訓練 ●スポーツ ●各種研修 ●クラフト体験 ●野外活動プログラム

## 【～設備について～】

●キャンプ場 ●研修室 ●運動広場 ●宿泊室 ●天体観測デッキ ●体育館  
●ハイキング・登山コース ●講堂 ●浴室 ●食堂

## 【～宿泊・施設利用料金～】

※料金改正しました

種類	宿泊室	キャンプ場 (テント泊)	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	320円/人	150円/人	150円/時間	370円/時間
学生・一般	630円/人	260円/人	370円/時間	730円/時間

指定管理者

一般財団法人  
沖縄美ら島財団  
Okinawa Churashima Foundation



沖縄県立  
名護青少年の家  
Okinawa Prefecture Nago Youth Center

〒905-0012

沖縄県名護市名護5511

TEL 0980-52-2076

FAX 0980-52-3082



ブログもあるよ!!

